

県内の各自治体が避難者の受け入れ、救援物資の輸送などについて「君津市は何やってんだ！」という意見をいただきます。

本日、議員全員協議会がおこなわれましたので報告します。(順不同、箇条書きです)

・救援物資について…県防災対策課が窓口となっており現在準備中(あいまいな答えでした)。議員から南房総市のように、すぐに備蓄物品の中から救援物資を送るように要望ができました。

・被災者の受け入れについて…現在 8 家族が個人の手で避難してきている。市としては、市職員住宅、教職員住宅、国民宿舎清和、蔵玉小学校などを候補に受け入れ可能数の把握と電気・ガス・水道などの整備中との答え。

新日鉄の大和田社宅の空き部屋、民間のアパートの空き部屋なども提供を呼びかけるように要望しました。

上記 2 点の市の対応は特に「遅すぎる」と批判ができました。(一週間も経過してまだ受け入れ可能戸数も出せないとは…。)

・県からの要望により 20 日に市の消防が救援隊で向かう予定がある。
・募金箱を役所だけでなく、公民館等にも置くように。
・自治会長、民生委員、議員にも対策本部設置を知らせるように要望。→独居老人の安否確認の依頼ができる。今回の地震では 1566 人中、登録している 822 人に対し安否確認を民生委員に依頼したとの答え。

※もし民生委員の方で、地震後市から何も連絡を受けていないという方がいたら教えてください。

・防災無線が聞こえづらいとの意見
・信号機の停止について…国道 127 号内箕輪交差点、及び常代交差点を発電機で作動。その他数か所の交差点で警察官により誘導。→民間の警備会社を動員できないだろうか？

須永個人としてのお願い。

・東北の被災地まで個人でいくのは難しいです。しかし、千葉の旭市などの被災地に、親族等がいて向かうという方がいたら、教えてください。みんなで灯油などを集めて渡せるようにしたいです。

・小中学校の登下校時間に停電が当たった場合、保護者が交差点に立つように呼びかけてください。誘導用の赤い警棒を貸すこともできます。

・敷金礼金なし、4・5月分家賃は無料で避難者を受け入れてくれる大家さんがいたら、紹介してください。

あまりまとまっていませんが取り急ぎ報告です。